

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

平成 29 年 9 月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
平成 29 年 9 月 1 日(第 149 号)



大網白里市



わたらせ溪谷鉄道



提供 齋藤 毅

障害の重い人こそ世の光に

障害を持つ子供たちと共に生きたいと考えていた私は1972年、丁度その年に開校した肢体不自由児養護高等学校で教師として働き始めました。この学校には筋ジストロフィー症を持つ生徒が多く在籍しており、私が勤務していた7年の間にその病気で6人が亡くなりました。そのことにより、まだ、若かった私は正面から命について考えさせられました。開校したばかりの学校の理念は「子供のために出来た学校であり、学校の宝は子どもであり、障害の重い子どもは学校の光である」とうたっていたと記憶しています。

昨年の事件から1年経ちましたが、私は「今、基本的に考えなければならないことは、人間とはどんな動物なのかということだ」と思っています。原始人とされる人の骨が発掘され、「その中には、生まれつきの身体障害を持った人が大人になったと考えられる骨格もあった」ということが考古学的に明らかにされています。ということは、現在からは、想像もできない厳しい自然環境であったであろう原始の時代から、決して弱肉強食ではなかったのです。人間の本質は人間愛にもとづく共存共栄なのだということではないでしょうか。この点をどう考えるのかが一番大切だと私は思っています。

精神障害者 糸日谷 敬一

インタビュー調査に協力しました～

統合失調症は、非常に再発しやすい病気であり、幻覚や妄想といった精神病症状が軽快した後も、薬物療法を継続しない場合、1年以内に約80%、2年以内に98%の方が再発することが知られています。病気の再発を予防し、質の高い生活を送るためには継続したお薬の服用が必要ですが、服薬アドヒアランス(遵守率)は低いのが現状です。そこで我々は、地域活動支援センターに通う統合失調症の患者様を対象にインタビュー調査を行い、服薬に関する現在の問題点や要望を明らかにして、アドヒアランス向上のため新たな方策に役立てたいと考えております。



慶応義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門 研究責任者 教授 山浦 克典
助教授 岩田 紘樹
慶応義塾大学薬学部 6年 三澤 真里奈

慶応義塾大学薬学部からこのような依頼を受けました。薬については日ごろから話題にすることが多いですし、インタビューの薬学部の学生さんや薬剤師の資格を持つ指導教員の方と話せる良い機会だと思いました。7月7日のバーベキュー大会にも看護学部の実習生と共に参加してくれました。薬剤師と聞いて、酷暑にも負けず、積極的に話し込む人もいました。今回のインタビューの対象ではない病名の方たちともじっくり話し込む姿に、メンバーさんも好感をもてたようでした。そして、7月中旬から8月上旬にかけて、14名の方へのインタビューが行われました。インタビュー後に次のような感想などを寄せてくれました。

- ・Aさん…薬のことについて皆と話す場があればいい。そこに薬剤師さんがいてくれたら尚良いと思います。
- ・Bさん…役に立てて嬉しい。早くいい薬が出てほしいです。

・Cさん…薬剤師さんと話せて楽しかった。質問に全部答えられました。

・Dさん…薬剤師さんと話したことありますかって聞かれて、なんでこんなこと聞くのかなと思った。話したことがないから。この間も薬局で3時間も待たされて、そんな忙しい薬剤師さんと話せたことはありません。謝礼のクオカード、今までいただいても使えなかったのですが、今回はコンビニで弁当を家族の分も買えました。

・Eさん…立派な卒論を書いてください

・Fさん…最初にプライバシーは守られることなどの説明をしっかりともらえて、安心して受けることができました。「服薬することが大事」とよく聞きますが、研究が進んで、今よりもクスリを飲みやすい状態(飲み忘れをしない工夫とかまたは副作用に対する説明が丁寧になされるとか)になればいいなと思いました。我々精神障害者にとっても利益になると思うので、可能ならばこのような研究に協力していきたいと思います。

・Gさん…インタビューを通して、自分自身に新たな発見ができて楽しかったです。

・Hさん…初対面だったが、質問の仕方が丁寧で答えやすかったです。母が薬は飲まないと言ってしまうと、父が飲まなくて良いと、ふたりの考えが違っていたことを話すと、岩田さんがその話に食いついてくれました。終わった後話せたことへの充実感がありました。

★岩田さん、三澤さんに、何ヶ月か後に「薬剤師さんを囲んで」というプログラムを設定したいことをお願いしました。前向きに考えていただけるとのことです。アドヒアランス向上についてさらに深く話せると良いですね。それから薬についての質問もたくさん出そうですね。

川柳

プルーンが数年越して採れました
日高さんブラックベリーおいしいよ
中野さん畑見てから囲碁を打つ
マンガネタ絵描きしながら採ってる
夏休みけやきざんまいリフレッシュ
インタビュー病名違い断られ
姿消すダンゴ喰ったゴキブリが



～うまださんよりメールが届きました～

いつもありがとうございます。日帰り研修、そういう場所も有るんですね。勉強になりました。下村君、かっこいいですね～（^ - ^）

ゴキブリが睡眠剤で眠るって本当ですか???

オレだって売り子しだい…それって私の場合は？

（^ - ^）笑っちゃった。もちろん、買ってくれるでしょうね。ないないって（- - ;）

読売俳壇に、「かたつむり壁横這えば垂るる」と云うのが有りました。そういえば横ばいのかたつむりって見たことが無いけれど見たことが有る方いらっしゃる？

